

Club BUSINESS FARMERS

『農業経営者』読者の会 会報

CONTENTS

第2回全国大会報告

定例セミナーのご案内・参加申込書

Vol.19 2009年 4月1日発行

■発行・編集／(株)農業技術通信社『農業経営者』読者の会 事務局（担当：長谷川）

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-18-25 康洋ビル9F TEL 03-3360-2697 FAX 03-3360-2698



2009年3月1日～3月3日開催 『農業経営者』読者の会 第2回全国大会

日本農業のNEXT STAGE

農業に何が求められているのか？
読者が自らを問いなおした3日間

読者の会では3月1日(日)～3日(火)の3日間にわたり、第2回全国大会を開催した。今年の共通テーマは「日本農業のNEXT STAGE」。日本農業が直面している市場の変化、すなわち人口減少で縮小する市場、多様化していく価値観、過剰の社会病理に対して、農業は何を提供できるか。また、そこで生まれる新しいビジネスチャンスをつえ、異業種とも連携して新しい商品・サービスを開発するうえで、農業経営者の事業実態や意識改革は追いついているか。様々な角度から、自らを問う3日間のプログラムが進行した。

大会初日は特別セミナー「多様な農業の可能性と、農業

経営者への問い」。基調講演はカルビー(株)相談役・松尾雅彦氏から「先進国農業のこれからの姿」をテーマにお話を頂いた。続いて農業に関係の深い異業種の経営者たちに、多様な農業の可能性をディスカッションして頂いた。

農産物輸出と Made by Japanese
先駆者5人が実践報告

2日目はシンポジウム「世界を虜にするニッポン農業～先駆者たちから学ぶ、農産物輸出と Made by Japaneseの戦略～」を開催。本誌編集長による基調講演の後、読者による農産物輸出と Made by Japaneseの実践報告に続いた。総合討論では、これから海外での農業ビジネスを進めていくうえで求められることが、会場全体で討議された。



2



3



1



4



6



7



5

①授賞式後、プレゼンターと審査委員で記念撮影②審査委員の皆様、長時間の審査お疲れ様でした！③A-1大賞を受賞した坂上隆氏④JAICシードキャピタル賞に輝いた及川智正氏⑤今回プレゼンターとして参加した高橋がなり氏⑥A-1奨励賞の藤田太一氏⑦乾田直播米プロモーションで勝負した成田康平氏。

激戦！ A-1グランプリ最終選考会

3日目はA-1グランプリ最終選考会。農業経営者が自らビジネスプランを発表し、投資家や産業界の支援者と出会い、顧客本意の農業事業を実現する場をつくるという趣旨のもとへ、23人に応募を頂いた。その中から2次審査を通過した9人、更に敗者復活戦にも9人が出場、プレゼンを競った。

審査委員は各々20点満点で採点し、最後に5人の採点結果を合計、百点満点で審査する仕組み。ここでの審査基準は2つ。まずビジネスプランへの一般評価として、事業の創造性・市場性・実現可能性・持続可能性の評価に10点。そして農業界へのインパクトとして、農業の産業化や構造改革に対する価値や影響力に10点が与えられる。

激戦の結果、(有)さかうえの坂上隆氏が「耕畜連携によるサイレージ供給サービス」でA-1大賞、及び賞金百万円を獲得。また、JAICシードキャピタル賞を㈱農業総合研究所の及川智正氏が「日本のド真ん中で農産物直売所をOPEN 全国ネットワーク直売所『みんなの直売所』」で獲得。

さらに農業生産法人ふじさん牧場の藤田太一氏が、「プロジェクト『もー』」体験型教育ファームを作っちゃおうプロジェクト」でA-1奨励賞、及び賞金30万円を獲得した。

2009年5～6月 定例セミナーのご案内

第31回

5月15日(金) 16:00～18:00

会場：(株)農業技術通信社内セミナールーム

私の加工ジャガイモ挑戦記

～茨城県での土地利用型経営の実践～

本誌2008年12月号 新・農業経営者ルポに登場した染野実氏。4年前に始めた加工ジャガイモ作りでは、導入初年度目から5haで開始、初年から4tを越す収量をあげた実績をもつ。そして後作のソバ、ドリルシードで播く緑肥を兼ねた陸稲、小麦を加えると、4～5年輪作を畑作で実現している。茨城県内でも有数の土地利用型経営の実践について、お話頂く。

(有)ソメノグリーンファーム 代表取締役社長

染野 実氏 (そめの・みのる)



PROFILE

1960年茨城県生まれ。1980年、茨城県農業大学校卒業後、実家で就農する。現在は水田30ha、畑47ha(麦20ha・陸稲10ha・ソバ10ha・ジャガイモ7ha)を経営する、県内でも有数の土地利用型農業法人。3年前から乾田直播にも取り組み、コメは一部「冬眠米」という商品名で直接販売している。

第32回

5月29日(金) 16:00～18:00

会場：(株)農業技術通信社内セミナールーム

農家のビジネスプラン作成術

～農場の経営資源をいかして、市場ニーズに応えるために～

A-1グランプリ2009では、「ふじさん牧場」で自然文化体験をエンターテイメントとして提供するプランを発表、奨励賞へ輝いた藤田氏。利用者の総合的満足を高めていく事業設計や、緻密で説得力のあるマーケティングに、ベテラン農業者や審査委員から高い評価を得た。農場の経営資源をいかして、市場ニーズに応える事業計画の立て方や考え方を解説頂く。

農業生産法人ふじさん牧場 副牧場長

藤田太一氏 (ふじた・たいち)



PROFILE

1974年東京都生まれ。早稲田大学卒業後、マッキンゼー・アンド・カンパニーにて大企業及び公的機関に対するコンサルティングに従事。03年企業再生のため、山梨県富士吉田市へ移住。民営再生法を活用し事業再建。06年宿泊施設「やすらぎの別邸 四季亭」を開業。ふじさん牧場との一体経営を行っている。

第33回

6月12日(金) 16:00～18:00

会場：(株)農業技術通信社内セミナールーム

世界と日本のGAP最新情報

現在、日本のGAP認証数は92。GAPは農場管理の新しい道具であり、同時に農場管理の世界的標準化でもある。IT、会計、ISO、携帯電話、スポーツのルールなど、標準規格を海外に握られて、日本が不利になっている例は多い。農業ではどうなのか？農産物輸入国として、世界のGAP構築への発言力は十分か？世界と日本のGAP最新情報を解説頂く。

日本GAP協会 専務理事兼事務局長

武田泰明氏 (たけだ・やすあき)



PROFILE

1976年北海道生まれ。筑波大学生物資源学類卒業後、(株)ケーアイ・フレッシュアクセスを経て、筑波大学大学院経営政策科学研究科へ進む。その後、三菱商事(株)で食品営業や食品工場の品質管理などを担当した後、退職して日本GAP協会の創立に携わる。08年から現職。

第34回

6月26日(金) 16:00～18:00

会場：(株)農業技術通信社内セミナールーム

29歳の農業改革 !!

『Agrizm』で実現したいこと

農業の高齢化？担い手不足？僕たち農業青年は、世間から存在を意識されてないのか？農業とは、楽しくて、ドキドキして、厳しいこともある分、アツい。だからこそ若い人が大勢取り組んでいること、ビジネスチャンスを狙っていることを知って欲しい……農業の本当の姿を伝え、ネガティブイメージを払拭する29歳の農業改革を、『Agrizm』編集長が語る。

『Agrizm』編集長・全国農業青年クラブ連絡協議会会長

荻原昌真氏 (おぎはら・まさちか)



PROFILE

1979年長野県生まれ。大学卒業後、(有)信州ファーム荻原に入社、現在は農場長。経営面積は水稲40ha、小麦5ha、大豆12ha、ソバ3ha。オリジナルブランド米「やえはら舞」をはじめ、自家製パン・菓子等も販売する。08年から全国農業青年クラブ連絡協議会会長。09年新雑誌『Agrizm』を創刊、編集長。

第29回

4月10日(金) 16:00~18:00

会場: (株)農業技術通信社内セミナールーム

遺伝子組み換え作物の最前線

～研究開発の可能性、および消費の現状について～

世界的にGM作物の消費量は増えており、日本でもそれは同様だ。私達は食産業に携わる一員として、GM作物について情緒的ではなく科学的に、お客様にきちんと情報を伝える準備が必要ではないか。遺伝子組み換え技術の研究開発や栽培消費の現状、農業や環境保全に果たす役割について、日本モンサント(株)代表取締役社長・山根精一郎氏にお話を頂く。

日本モンサント(株) 代表取締役社長

山根精一郎氏 (やまね・せいいちろう)



PROFILE

1970年東京大学理学部卒業後、76年日本モンサント(株)入社。生物研究部部長、バイオテクノロジー部部長、アグロサイエンス事業部部長を経て、00年同社取締役副社長、02年代表取締役社長に就任。最近では、直播向きイネ新品種「とねのめぐみ」普及と、遺伝子組み換え作物の社会的受容を推進している。

第30回

4月24日(金) 16:00~18:00

会場: (株)農業技術通信社内セミナールーム

『野菜ルネッサンス』の取り組み

～見た目ではなく、栄養価や機能性を評価する流通販売～

野菜を色や形などの外見だけでなく、栄養価や機能性などの中身で評価する『農業ルネッサンス』。ここでは独自の品質評価基準により、「野菜の力(抗酸化力、免疫力、解毒力)」、美味しさ、安全性といった品質を見える化し、さらに顧客情報を産地にフィードバックする機能も果たしていく。産地と流通が構築する、新しい関係に注目してみたい。

東京デリカフーズ(株) 取締役社長

大崎善保氏 (おおさき・よしやす)



PROFILE

1997年名古屋デリカフーズ(株)入社。06年より現職。外食・中食を中心としたお客様に、産地・流通・行政府を巻き込んだ青果物流通の改善・改革活動を行っている。また全国の産地を訪問して、分析による青果物評価システムを啓発し、デリカフーズグループが掲げる『野菜ルネッサンス』構築を目指している。

◎セミナー参加申込

■参加を希望する項目に☒して、必要事項をご記入下さい。

月刊『農業経営者』
定期購読者 **無料**

〈セミナー〉

〈セミナー終了後の懇親会〉

- | | |
|--|---|
| ☐ 4/10 (金) 山根精一郎氏 (16:00~18:00) | ☐ 参加 (18:00~20:00) |
| ☐ 4/24 (金) 大崎善保氏 (16:00~18:00) | ☐ 参加 (18:00~20:00) |
| ☐ 5/15 (金) 染野実氏 (16:00~18:00) | ☐ 参加 (18:00~20:00) |
| ☐ 5/29 (金) 藤田太一氏 (16:00~18:00) | ☐ 参加 (18:00~20:00) |
| ☐ 6/12 (金) 武田泰明氏 (16:00~18:00) | ☐ 参加 (18:00~20:00) |
| ☐ 6/26 (金) 荻原昌真氏 (16:00~18:00) | ☐ 参加 (18:00~20:00) |

※セミナー受講料は定期購読者無料、一般参加者 5,000 円です。

※セミナー終了後には、懇親会(会費 1,000 円)を予定しております。

◎定期購読申込

■いずれかに☒して、必要事項をご記入下さい。

- ☐ 1年(12冊) 18,000円
送料サービス!
- ☐ 2年(24冊) 33,000円
お得な3,000円割引!
- ☐ 3年(36冊) 45,000円
お得な9,000円割引!

※本誌セミナー(年22回)参加料込
(一般5,000円/回)

※本誌セミナー全音声ダウンロード
(年22回)込(一般視聴不可)

お名前

会社名
農場名

TEL

E-mail

FAX

☐ セミナー音声聴講パスワード希望

ご住所 〒

お申込方法 FAX 0120-410-359 まで送信してください。
(『農業経営者』HP <http://www.farm-biz.co.jp/> からもお申込できます)

お問合せ/ (株) 農業技術通信社「農業経営者」読者の会 事務局 TEL 0120-555-184

※セミナーへの無料参加は、定期購読1件につき、1名様までです。2名様以上でお申込される場合、2人目より2,000円をいただきます。予めご了承下さい。